

1. 件名：東海再処理施設の安全対策に係る廃止措置計画変更認可申請に係る面談
2. 日時：令和2年11月5日(木)13時30分～15時50分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※TV会議にて実施
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

細野企画調査官、田中主任安全審査官、有吉上席安全審査官、小舞管理官補佐、
加藤原子力規制専門員、佐々木技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

事業計画統括部 次長

再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他9名

5. 要旨

○原子力機構から、資料に基づき東海再処理施設の安全対策に係る廃止措置計画変更認可申請について説明があった。

○原子力規制庁より、以下の通りコメントを伝えた。

(資料1について)

- ・事故対処に係る設備、資源及び訓練の検討結果が、最終的な成果物に対してどのように反映されるのか。例えば事故対処に係る手順書が成果物とすると、これらの検討結果がどのように関連するかが分かるよう、4ページのスケジュール表の記載を検討すること。
- ・訓練の実施頻度について、手順書へのフィードバックの時間を考慮した上で適切なものとなっているかどうか、再度検討すること。

(資料3について)

- ・217～220ページの整理表における製品容器及び廃棄物容器の保管場所について、セル内に保管されているものとセル外に保管されているものの区別が曖昧であることから、明確に区別できるよう資料の記載を見直すこと。

○原子力機構より、了承した旨返答があった。

6. 配付資料

資料1：事故対処の有効性評価の申請に係る対応の整理について

資料2：事故対処の有効性評価に係る質問への回答

資料3：分離精製工場（MP）等の津波防護に関する詳細調査の状況

資料4：東海再処理施設の安全対策に係る面談スケジュール（案）について